



感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2025 年 第 25 週（6 月 16 日～6 月 22 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症		報告なし	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5 人	無症状病原体保有者 5 人
		血清型	O157 1 人、不明 4 人
四類感染症	レジオネラ症	2 人	病型 肺炎型 2 人
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群 不明
	後天性免疫不全症候群	1 人	病型 無症状病原体保有者
	侵襲性肺炎球菌感染症	4 人	
	梅毒	16 人	病型 早期顕症Ⅰ期 11 人、 早期顕症Ⅱ期 4 人、 無症状病原体保有者 1 人
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 人	菌種 <i>Enterococcus faecium</i>
百日咳		189 人	
年齢階級		0 歳 2 人、1 歳 2 人、2 歳 2 人、3 歳 2 人、4 歳 3 人、5 歳 4 人、 6 歳 2 人、7 歳 5 人、8 歳 16 人、9 歳 16 人、 10 歳代 104 人、20 歳代 5 人、30 歳代 5 人、40 歳代 8 人、 50 歳代 7 人、60 歳代 2 人、70 歳代 1 人、80 歳代 3 人	

〈百日咳の患者情報〉

百日咳は 189 人の報告（第 24 週以前に診断された患者を含む）があり、前週（192 人*）と同水準であった。年齢階級別の患者数を患者の診断された週ごとに見ると、第 25 週に診断された患者 204 人のうち、10～14 歳は 79 人と（全体の約 39%）と最も多く、次いで 5～9 歳の 45 人（約 22%）、15～19 歳の 28 人（約 14%）の順であった（図 1）。

（参考）埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報（URL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious-disease.html/>）

〈定点把握疾患の患者情報〉

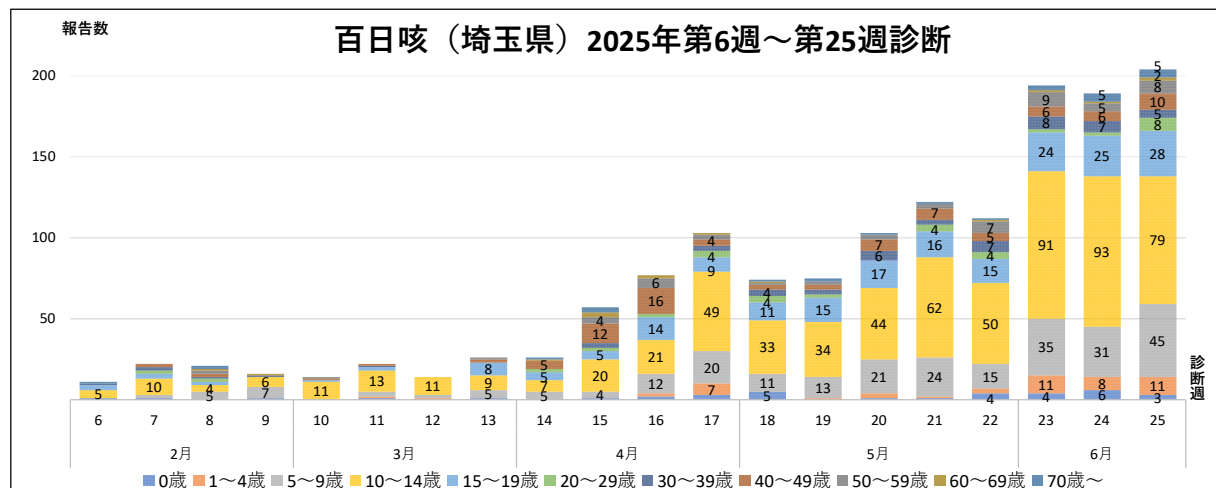
伝染性紅斑（2.25*→2.41：図 2）の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準であり、依然として多い状況が続いている。保健所別では、本庄（9.67→12.33）保健所管内で大きく増加した。水痘（1.73→1.22：図 3）の定点当たり報告数は、第 19 週以降、増減を繰り返しつつ高い水準で推移している。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（5.53*→4.86：図 4）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、多い状況にある。咽頭結膜熱（1.08*→0.99：図 5）の定点当たり報告数は、4 月以降増加傾向にあったが、今週は前週と比較して同水準であった。年齢階級別では、1 歳の報告が多く、全体の約 43%であった。新型コロナウイルス感染症（1.19*→1.52：図 6）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加した。基幹定点における入院患者の報告は 15 人（前週 15 人）であった。急性呼吸器感染症（80.84*→74.37：図 7）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 3 人、流行性角結膜炎 22 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 1 人、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 8 人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）1 人の報告があった。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<注目すべき疾患（百日咳）>

図1 百日咳の年齢階級別報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

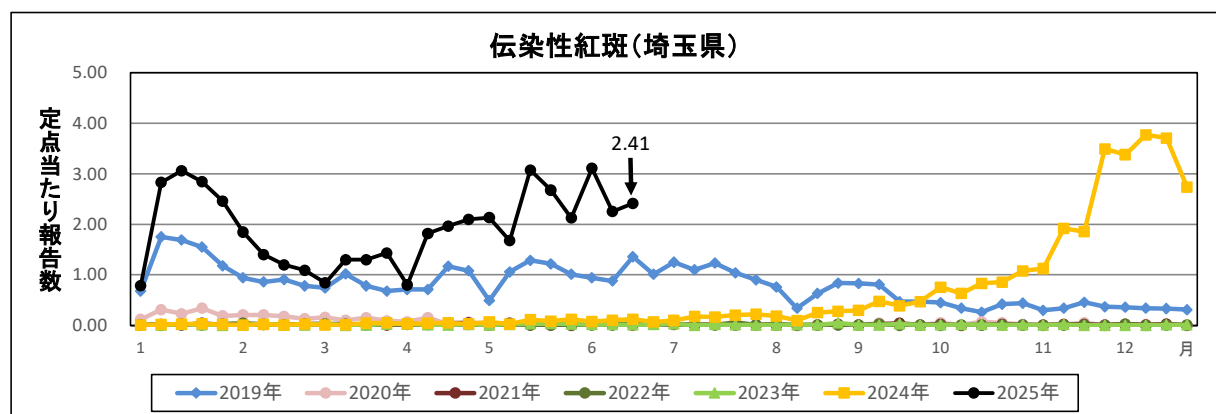


図3 水痘の定点当たり報告数の推移

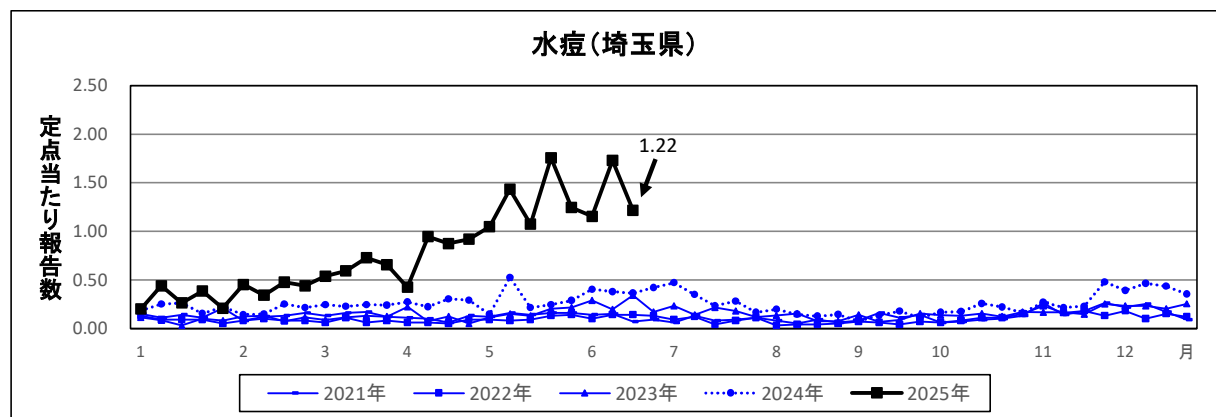


図4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

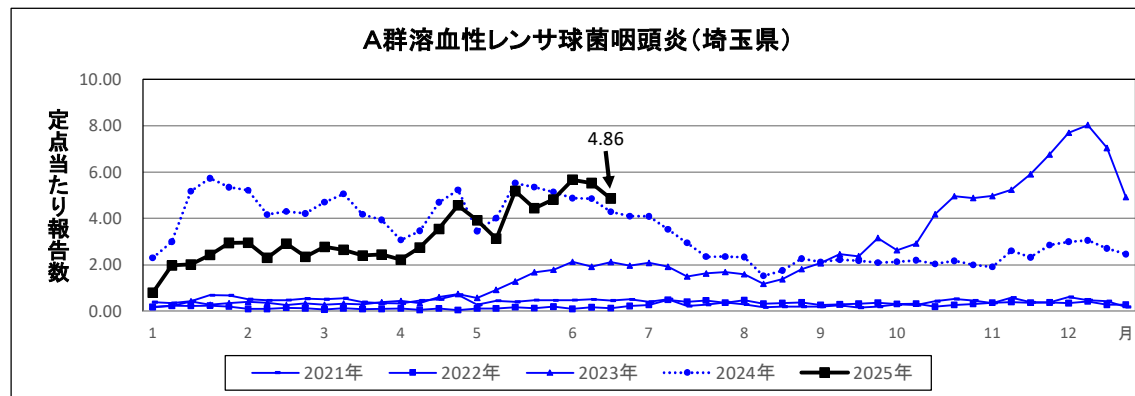


図5 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移

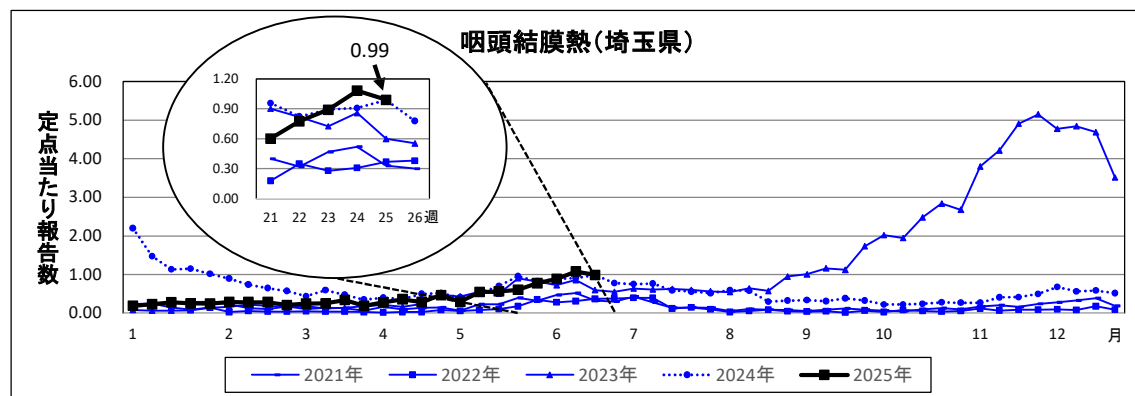


図6 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

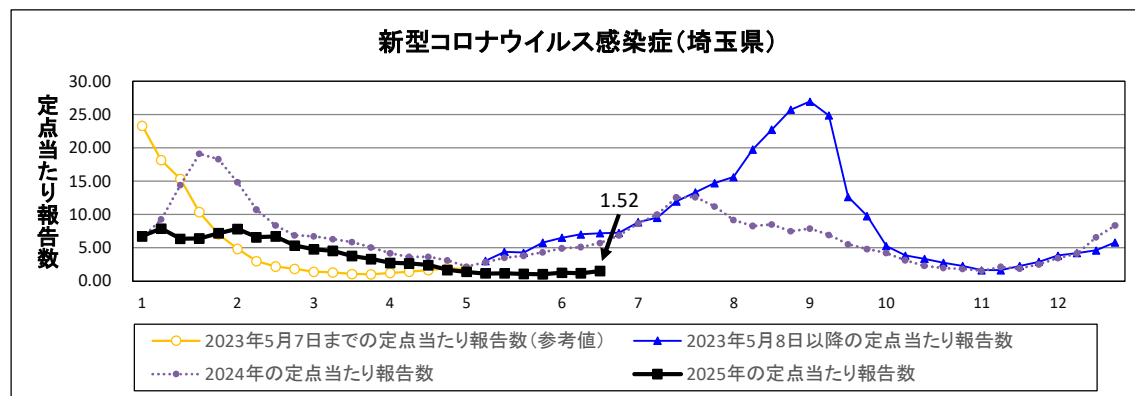
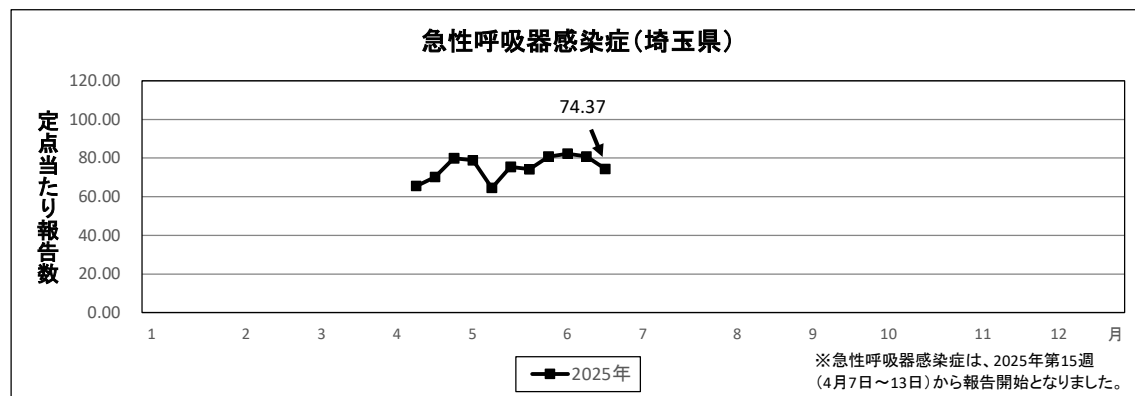


図7 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第25週)

(2025年6月24日 15:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		1	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	5	50			
四類感染症					
E型肝炎		16	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	2	42
つつが虫病		1	レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		4	侵襲性肺炎球菌感染症	4	103
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		9
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	40	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	16	244
急性脳炎		17	播種性クリプトコックス症		3
クリプトスポリジウム症		1	破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	36	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	3
後天性免疫不全症候群	1	20	百日咳	189	1518
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		15	麻しん		5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		

累計は診断日で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報告患者数				保健所別				6月16日～6月22日)												
保健所		インフル エンザ #1	新型コロナ ウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス 感染症 (入院)	
全 県	報告数	23	268	13,089	21	110	540	742	135	35	268	49	24	16	3	22	1	1	8	-	1	-	15	
	定点当たり	0.13	1.52	74.37	0.19	0.99	4.86	6.68	1.22	0.32	2.41	0.44	0.22	0.14	0.07	0.51	0.08	0.08	0.67	-	0.08	-	1.25	
朝 霞	報告数	4	60	1,055	1	6	53	68	20	4	20	5	2	-	-	2	-	-	2	-	1	-	-	
	定点当たり	0.25	3.75	65.94	0.10	0.60	5.30	6.80	2.00	0.40	2.00	0.50	0.20	-	-	0.40	-	-	2.00	-	1.00	-	-	
鴻 巣	報告数	3	31	1,357	1	16	43	57	10	1	26	6	-	1	3	2	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.25	2.58	113.08	0.14	2.29	6.14	8.14	1.43	0.14	3.71	0.86	-	0.14	1.00	0.67	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数	-	1	413	-	-	6	57	1	-	20	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.25	103.25	-	-	2.00	19.00	0.33	-	6.67	0.33	0.33	0.33	-	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	
秩 父	報告数	-	2	74	-	2	4	-	-	1	2	-	-	2	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.50	18.50	-	0.67	1.33	-	-	0.33	0.67	-	-	0.67	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報告数	-	1	170	-	1	3	3	4	3	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.25	42.50	-	0.33	1.00	1.00	1.33	1.00	12.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 谷	報告数	-	17	514	1	3	11	21	2	3	22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	
	定点当たり	-	1.89	57.11	0.20	0.60	2.20	4.20	0.40	0.60	4.40	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	4.00	
加 須	報告数	-	4	154	-	-	4	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	定点当たり	-	0.80	30.80	-	-	1.33	-	-	-	1.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
春 日 部	報告数	1	3	587	1	16	37	36	-	-	8	1	1	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.17	0.50	97.83	0.33	5.33	12.33	12.00	-	-	2.67	0.33	0.33	-	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数	1	32	1,236	2	13	34	28	2	-	33	-	-	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.11	3.56	137.33	0.40	2.60	6.80	5.60	0.40	-	6.60	-	-	0.20	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数	-	2	351	-	-	4	35	1	-	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	定点当たり	-	0.50	87.75	-	-	1.33	11.67	0.33	-	3.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00	
草 加	報告数	1	25	601	3	7	24	45	15	5	6	8	6	2	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.09	2.27	54.64	0.43	1.00	3.43	6.43	2.14	0.71	0.86	1.14	0.86	0.29	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数	3	31	710	3	8	60	46	12	4	19	3	3	5	-	5	-	-	4	-	-	-	1	
	定点当たり	0.23	2.38	54.62	0.30	0.80	6.00	4.60	1.20	0.40	1.90	0.30	0.30	0.50	-	1.00	-	-	4.00	-	-	-	1.00	
南 部	報告数	3	7	503	6	3	35	35	13	1	3	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
	定点当たり	0.60	1.40	100.60	2.00	1.00	11.67	11.67	4.33	0.33	1.00	0.67	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	1.00	
川 越 市	報告数	1	7	823	-	4	41	17	15	4	16	6	-	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.11	0.78	91.44	-	0.80	8.20	3.40	3.00	0.80	3.20	1.20	-	0.20	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数	-	5	623	-	-	10	23	8	2	13	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.63	77.88	-	-	2.00	4.60	1.60	0.40	2.60	0.20	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川 口 市	報告数	1	19	1,017	-	3	26	64	11	-	15	7	5	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	0.07	1.36	72.64	-	0.38	3.25	8.00	1.38	-	1.88	0.88	0.63	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	1.00	
さいたま市	報告数	5	21	2,901	3	28	145	207	21	7	13	9	3	2	-	5	-	1	-	-	-	-	1	
	定点当たり	0.12	0.49	67.47	0.11	1.00	5.18	7.39	0.75	0.25	0.46	0.32	0.11	0.07	-	0.56	-	1.00	-	-	-	-	1.00	
(- : 0.00)		#1 鳥インフルエンザを除く										#2 真菌性を含む										#3 オウム病を除く		
												6月										24日 15:30 集計		

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

6月 24日 15:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報 告 患 者 数			年 齢 別			(2025年第25週					6月16日～6月22日)							
	合計	－6ヵ月	－12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	23	1	－	－	1	1	1	1	－	－	－	1	2	6	3	－	2	2	－	－	2	
新型コロナウイルス感染症	268	2	1	4	1	1	1	1	1	2	－	－	4	14	42	32	33	46	29	20	34	
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
急性呼吸器感染症	13,089	957		4,983				2,866					1,317	570	421	513	446	373	245	187	211	
	合計	－6ヵ月	－12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	21	5	3	8	3	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－							
咽頭結膜熱	110	1	9	47	16	16	6	7	2	3	1	－	2	－	－							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	540	－	1	19	20	49	57	59	61	70	61	43	75	3	22							
感染性胃腸炎	742	8	65	116	76	61	57	64	42	49	45	40	84	14	21							
水痘	135	－	3	7	8	6	9	26	10	10	16	11	29	－	－							
手足口病	35	－	2	15	4	4	2	2	－	2	2	1	1	－	－							
伝染性紅斑	268	－	－	9	18	19	35	45	41	35	21	18	18	2	7							
突発性発しん	49	－	8	27	7	4	3	－	－	－	－	－	－	－	－							
ヘルパンギーナ	24	－	－	11	4	－	2	2	3	1	－	－	－	1	－							
流行性耳下腺炎	16	－	－	1	1	2	4	1	3	2	－	2	－	－	－							
	合計	－6ヵ月	－12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－		
流行性角結膜炎	22	－	－	－	－	－	2	2	1	1	1	－	2	2	2	6	－	3	－	－		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－					
無菌性髄膜炎	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
マイコプラズマ肺炎	8	－	1	2	3	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－					
クラミジア肺炎 #3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
インフルエンザ(入院)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
新型コロナウイルス感染症(入院)	15	－	－	－	2	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	11					

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第23週 (6月2日～6月8日)

令和7年6月25日

＜全国情報＞

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,858):インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.67)、山口県(2.03)、熊本県(1.42)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は28例と前週と比較して増加した。都道府県別では20都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(1例)、1～9歳(6例)、10代(1例)、50代(2例)、60代(2例)、70代(8例)、80歳以上(8例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.91)、愛媛県(1.76)、京都府(1.49)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は322例と前週と比較して減少した。都道府県別では42都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(12例)、1～9歳(16例)、10代(3例)、20代(3例)、30代(6例)、40代(14例)、50代(19例)、60代(27例)、70代(85例)、80歳以上(137例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,848)定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(96.51)、愛媛県(84.11)、群馬県(83.53)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,358):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.42)、新潟県(0.70)、山形県(0.65)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.74)、佐賀県(1.33)、島根県(1.27)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は茨城県(6.61)、愛媛県(6.57)、埼玉県(5.67)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県(13.73)、岐阜県(11.30)、愛媛県(11.00)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は奈良県(1.54)、高知県(0.60)、岡山県(0.43)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は栃木県(7.19)、群馬県(6.72)、山形県(6.38)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は島根県(1.91)、長崎県(1.58)、福岡県(1.54)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いており、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岡山県(0.32)、鹿児島県(0.26)、京都府(0.20)である。

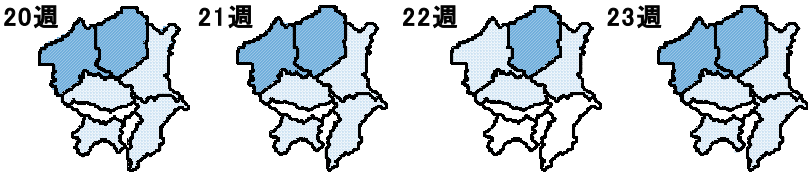
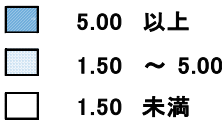
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は秋田県(3.00)、青森県(2.67)、福井県(2.00)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。24都道府県から70例報告があり、年齢群別では0歳(2例)、1～4歳(10例)、5～9歳(45例)、10代(13例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第23週(6月2日～6月8日):通巻第27巻 第23号 より

＜関東情報＞

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、栃木県(7.19)、群馬県(6.72)からの報告が非常に多い。

伝染性紅斑



		2025年 23週							
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都 神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	1,415	277	11	6	7	35	43	84 91
	定点当たり	0.37	0.24	0.16	0.13	0.16	0.20	0.23	0.20 0.38
新型コロナウイルス感染症	報告数	3,544	1,240	84	32	19	223	233	392 257
	定点当たり	0.92	1.05	1.24	0.68	0.42	1.28	1.27	0.94 1.07
急性呼吸器感染症	報告数	231,814	81,815	4,875	3,704	3,759	14,376	12,774	24,475 17,852
	定点当たり	60.24	69.57	71.69	78.81	83.53	82.62	70.19	58.55 73.77
RSウイルス感染症	報告数	590	123	6	4	-	25	14	33 41
	定点当たり	0.25	0.17	0.16	0.15	-	0.23	0.12	0.13 0.28
咽頭結膜熱	報告数	1,690	400	16	6	18	98	58	137 67
	定点当たり	0.72	0.55	0.42	0.22	0.72	0.89	0.49	0.52 0.47
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,684	3,243	251	152	65	624	470	1,164 517
	定点当たり	3.26	4.47	6.61	5.63	2.60	5.67	3.98	4.43 3.59
感染性胃腸炎	報告数	15,247	4,426	211	78	204	782	584	1,783 784
	定点当たり	6.47	6.10	5.55	2.89	8.16	7.11	4.95	6.78 5.44
水痘	報告数	1,100	550	14	21	6	127	45	183 154
	定点当たり	0.47	0.76	0.37	0.78	0.24	1.15	0.38	0.70 1.07
手足口病	報告数	444	101	7	3	3	24	10	44 10
	定点当たり	0.19	0.14	0.18	0.11	0.12	0.22	0.08	0.17 0.07
伝染性紅斑	報告数	5,370	1,557	144	194	168	342	246	219 244
	定点当たり	2.28	2.15	3.79	7.19	6.72	3.11	2.08	0.83 1.69
突発性発しん	報告数	800	250	7	15	9	44	23	86 66
	定点当たり	0.34	0.34	0.18	0.56	0.36	0.40	0.19	0.33 0.46
ヘルパンギーナ	報告数	447	62	5	2	1	6	7	34 7
	定点当たり	0.19	0.09	0.13	0.07	0.04	0.05	0.06	0.13 0.05
流行性耳下腺炎	報告数	230	85	7	3	3	15	16	19 22
	定点当たり	0.10	0.12	0.18	0.11	0.12	0.14	0.14	0.07 0.15
急性出血性結膜炎	報告数	29	9	-	-	-	5	1	1 2
	定点当たり	0.04	0.04	-	-	-	0.12	0.03	0.03 0.04
流行性角結膜炎	報告数	635	268	53	18	14	25	59	19 80
	定点当たり	0.91	1.27	3.12	1.50	1.00	0.58	1.69	0.49 1.57
細菌性髄膜炎 #2	報告数	14	3	-	1	-	-	1	- 1
	定点当たり	0.03	0.03	-	0.14	-	-	0.11	- 0.08
無菌性髄膜炎	報告数	22	6	-	1	-	1	2	1 1
	定点当たり	0.05	0.07	-	0.14	-	0.08	0.22	0.04 0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	243	29	5	2	6	6	-	5 5
	定点当たり	0.51	0.33	0.38	0.29	0.67	0.50	-	0.20 0.42
クラミジア肺炎 #3	報告数	2	1	-	-	-	-	-	1 -
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	0.04 -
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	70	5	-	-	-	3	-	2 -
	定点当たり	0.15	0.06	-	-	-	0.25	-	0.08 -

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

感染症発生動向調査 2025年

▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第5週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第6週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第7週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第8週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第9週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第10週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第11週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第12週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第13週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第14週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第15週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第16週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第17週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第18週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第19週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第20週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第21週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第22週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第23週](#)

▶ [感染症の流行状況 2025年 第24週](#)

感染症の流行状況 2025年 第25週

2025年第25週（6月16日～6月22日）は、百日咳及び伝染性紅斑の報告数が特に多い状況にあります。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

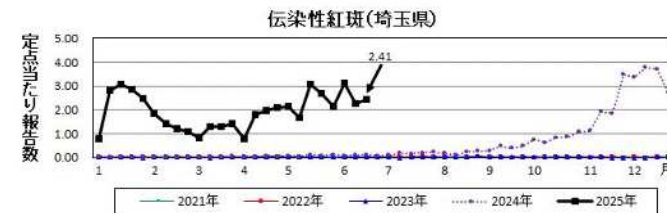
全数把握対象疾患（百日咳）

年齢階級別の患者数を患者の診断された週ごとに見ると、第25週に診断された患者204人のうち、10～14歳は79人（全体の約39%）と最も多く、次いで5～9歳の45人（約22%）、15～19歳の28人（約14%）の順でした。



定点把握対象疾患（伝染性紅斑）

定点当たり報告数は2.41で、前週と比較して同水準であり、依然として多い状況が続いています。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★★★★
急性呼吸器感染症	↓	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★★★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★★★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★★★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が増減となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。